

別記様式第1号の7 (第33条の18関係)

工事整備対象設備等着工届出書

				(1) ○○年○○月○○日	
		(2) 新潟市○○消防署長 殿			
		(3) 届出者			
		住所 <u>新潟市西区○○町○丁目○番○号</u>			
		氏名 <u>着工 消太</u>			
(4)	工事の場所	新潟市中央区鐘木○○番地			
(5)	工事を行う防火対象物の名称	○○ビル (2階 株式会社○○)			
(6)	工事整備対象設備等の種類	自動火災報知設備			
(7)	工等工事整備対象施設工者の住所	新潟市西区○○町○丁目○番○号 電話025 (○○○) ○○○○			
	氏名 〔法人の場合は名称及び代表者氏名〕	○○防災設備株式会社 代表取締役 △△ △△			
(8)	消防設備士の免状の種類及び指定区分	種類等	交知	交付年月日	講習受講状況
		甲・乙	新潟都道府県	交付番号 00年00月00日 第00000号	受講地 新潟都道府県 受講年月 00年00月
(9)	工事の種別	1 新設 5 改造	2 増設 6 その他	3 移設	4 取替え
(10)	着工予定日	00年00月00日		完成予定日	(11) 00年00月00日
受付欄*				経過欄*	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 工事の種別の欄は、該当する事項を○印で囲むこと。  
 3 ※印の欄は、記入しないこと。

【工事整備対象設備等着工届出書の記入要領】

項目		記入要領
(1)届出日		消防署所への提出年月日を記入します。
(2)宛先		1 防火対象物を管轄する消防署長宛とします。 (例) 中央区→新潟市中央消防署長 2 消防局同意に関わる届出の場合は、新潟市消防長とします。
(3)届出者		消防設備士の住所及び氏名を記入します。
(4)工事の場所		工事を行う防火対象物の所在地 (テナントの場合は、テナントの所在地)を記入します。
(5)工事を行う防火対象物の名称		工事を行う防火対象物の名称を記入します。 ※テナントの入れ替え等に伴う届出の場合は、テナントが入る階、テナント名を ( ) 内に記入します。 (例) ○○ビル (2階 △△テナント)
(6)工事整備対象設備等の種類		消防法施行令第7条に規定されている消防用設備等の種類又は消防法第17条第3項に規定されている特殊消防用設備等の種類を記入します。
(7)工事整備対象設備等の工事施工者	住所	工事整備対象設備等の工事施工者の住所を記入します。
	氏名	工事整備対象設備等の工事施工者の氏名を記入します。 (法人の場合は、法人の名称及び代表者の氏名を記入します。)
(8)消防設備士		当該工事に係る消防設備士免状の種類等、交付状況及び講習受講状況を記入します。
(9)工事の種別		次の工事の種別のうち、該当するものを○で囲んでください。 ①新設 防火対象物 (新築のものを含む。) に従前設けられていないものを新たに設けること。 ②増設 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の一部を付加すること。 ③移設 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の全部又は一部の設置位置を変えること。 ④取替え 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の一部を既設のものと同等の種類、機能・性能等を有するものに交換すること。 ⑤改造 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の一部を付加若しくは交換し、又は取り外して構成、機能・性能等を変えること (「取替え」に該当するものを除く。) ⑥その他 上記以外
(10)着工予定日		設置に係る工事に着手する予定の日を記入します。
(11)完成予定日		設置に係る工事が完了する予定の日を記入します。